

地域予選競技会及びロンドンオリンピック代表選手選考について « 障害馬術競技 »

平成23年3月9日

選考の手順(両大会共通)

当基準に則って審査し、オリンピック等対策委員会の承認を得て、理事会で決定する。

第30回オリンピック競技大会（2012/ロンドン）

2012年7月27日－8月12日（イギリス・ロンドン）

派遣予定数 4人馬

【代表となるための条件】

1. 第1次参加申し込み（選手名）を2011年12月28日までに完了していること。
2. 第2次参加申し込み（馬匹名）を2012年3月31日までに完了していること。
3. 選手は、JOCへの推薦締切日の約2週間前までに日本馬術連盟ナショナルチームのメンバーに認定されていること。
4. JOCへの推薦締切日の約2週間前までに人馬のコンビでFEI出場最低基準（以下：MES）を満たしていること。
5. 馬匹は、2012年4月1日時点で日本馬術連盟の登録馬であること。
6. 2011年12月31日時点でFEIパスポートの馬匹所有者が日本国籍であること。
7. 馬匹の年齢は、2012年において9才以上であること。

【選考基準】

1. チーム出場権利を取得した場合
 - ・ JEFが指定した期日において、代表となるための条件を満たす人馬が4組以下の場合には当該人馬を代表とする。（2組以下の場合には、団体戦でなく個人戦のみへの参加となる。）
 - ・ JEFが指定した期日までに代表となるための条件を満たす人馬が、5組以上の場合、ヨーロッパにて開催する選考競技会にて代表人馬を選考する。（選考競技会詳細は別途発表する）
 - ・ チーム出場権利を取得した場合には、個人出場権利は無いものとして代表人馬の選考を行う。
2. 個人出場権利を取得した場合（FEIの規定により、団体出場権利を取得した場合、取得済の個人出場権利は消滅する）
 - ・ 個人出場権利を得ることとなった当該人馬を代表とする。
 - ・ 個人出場権利を得ることとなった当該人馬が出場不可能な場合は、MESを満たしているナショナルチームの人馬の中から、2011年1月以降のヨーロッパにて開催されるCSI3*（CSI-W含む、アウトドア）以上のグランプリ競技の成績を基に、JOCへの推薦締切日の約2週間前を目途として監督が選考する。（スターレベル・減点及び出場回数をポイント化し、審査する。）

地域予選競技会（グループC/G）

2011年7月9日-10日（ドイツ・アーヘン）

派遣予定頭数 4人馬（地域予選競技会要項により変更することがある）

【代表となるための条件】

1. 第1次参加申し込み（選手名）を2011年3月31日までに完了していること。
2. 第2次参加申し込み（馬匹名）を2011年4月28日までに完了していること。
3. 2011年5月31日付ナショナルチームメンバー（人馬共）であること。
4. JEFが指定する競技会及び地域予選競技会に出場する馬匹を選手の責任において輸送できること。（輸送費は自己負担、参加料は日本馬術連盟が負担する）
5. 地域予選競技会開催日の約1か月前に、出場できる状態であることを証明した獣医師の診断書を提出すること。
6. 馬匹は、JEFに対する参加申し込みの時点で日本馬術連盟の登録馬であり、8才以上であること。

【選考基準】

- ・ 代表となるための条件を満たす人馬が地域予選競技会の要項に規定される出場可能人馬数を超える場合、2010年の国際競技会の活動実績と障害馬術本部が指定する競技会（2011年4月、5月、6月に開催されるFEI公認の競技会）の活動実績を基に監督とミッションディレクターが総合的に評価する。
- ・ 評価にあたっては、減点のみによるものではなく、走行内容、減点あるいは馬の体調などから総合的に判断する。